



「自然首都・只見」 学術調査研究成果 発表会

発表内容を録画した動画をご自宅などで視聴できます！

開催
期間

令和3年2月13日（土）
～ 令和3年3月31日（水）

動画
視聴
方法

- ①只見町ブナセンターホームページで視聴する方法（下記URLで検索）
<http://www.tadami-buna.jp/>
- ②ただみ・ブナと川のミュージアムで視聴する方法（入館料は不要です）
※火曜休館（祝日の場合は翌平日休館）

「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業は、ユネスコエコパークに登録された只見町の自然環境・生物多様性や民俗・歴史の調査研究に取り組む大学、研究機関等に町が助成を行い、それらの科学的評価を行うとともに、只見町の新たな価値の発見、各研究機関との交流の推進、研究成果の活用を図ることを目的とした事業です。本発表会は、令和2年度の助成研究者からその成果について報告いただきます。また、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネットなどを利用した開催とします。

※ただみ・ブナと川のミュージアムでご視聴いただく場合は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手指消毒・手洗いやマスクの着用にご協力ください。当日体調に不安がある場合は来館をご遠慮ください。また、視聴できる機器の台数に限りがあり、混雑時などは、時間調整をさせていただく場合がございます。あらかじめ只見町ブナセンターにご来館時間をお伝えいただければ幸いです（☎ 0241-72-8355）。

主 催： 只見町
お問い合わせ：「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業事務局
（只見町役場地域創生課ユネスコエコパーク推進係内）
☎0241(82)5220



令和2年度「自然首都・只見」学術調査研究成果 発表会 内容

※一つの発表時間（動画再生時間）は25分程度になります。

【発表番号1】

「只見町木ノ根沢におけるゼンマイの分布と個体群構造」

武藤実緒（横浜国立大学都市科学部環境リスク共生学科）、近藤博史（横浜国立大学環境情報研究院）、酒井暁子（横浜国立大学環境情報研究院）

【発表番号2】

「桑葉及びフキの調理加熱による機能性の変動と今後の活用」

目黒周作（茨城キリスト教大学）、桑原隆明（茨城キリスト教大学）

【発表番号3】

「クロサンショウウオ幼生の大顎化発現に関わる環境及び遺伝的要因」

村上貴俊（新潟大学・農学部）、阿部晴恵（新潟大学・佐渡自然共生センター）

【発表番号4】

「只見町における野生植物資源利用に関する地域知の若年層による保有状況」

小柳知代（東京学芸大学）、松浦俊哉（森林総合研究所）、古川拓哉（森林総合研究所）、小山明日香（森林総合研究所）

【発表番号5】

「只見における古民家と里山のかかわり」

井田秀行（信州大学教育学部）、阿部伶奈（信州大学大学院総合理工学研究科）、若林邦生（信州大学教育学部）、土本俊和（信州大学工学部）

【発表番号6】

「衛星リモートセンシングとAIによる自然首都・只見町の生態系マップ作成」

原慶太郎（東京情報大学総合情報学部）、平山英毅（東京情報大学総合情報学部）

質疑応答

下記の方法で発表への質疑を令和3年3月7日（日）まで受け付けます。

- ① 「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業事務局メールアドレス（tadamibr@town.tadami.lg.jp）まで、メールタイトルに「只見学術発表会質問」、本文に発表番号および質問内容を記入のうえ、お送りいただく方法
- ② ただみ・ブナと川のミュージアム内に設置した質問票に質疑を記入・提出いただく方法

いただいた質疑に対する回答は、令和3年3月12日（金）を目安に只見町ブナセンターホームページおよびただみ・ブナと川のミュージアム館内で公表します。